

報告事項 資料

学校現場及び教育・保育施設における
新型コロナウイルス感染症対策に係る取組について

児童生徒等への感染症対策の再徹底について

県内で感染拡大が高止まりしている状況にある中で、部活動における全県的な大会、コンクール等が開催されていくことから、改めて感染症対策の一層の徹底を図る。

連休明け以降も徹底して欲しい事項

- ・ 毎日の健康観察を行う
- ・ 体調不良時は外出を避ける
- ・ 近距離での会話や大声での発声等を避ける
- ・ 常時マスクの徹底



これまでの感染症対策の継続

学校行事

- ・ 学校行事は校内限りとする。
(運動会等は、時間を短縮する等、感染症対策を徹底して実施)



校外活動

- ・ 校外で行う活動(修学旅行、社会科見学、体験活動等)を見直し、適切な感染防止対策を徹底

部活動

- ・ 平日のみ、2時間以内
- ・ 他校との練習試合は原則禁止
- ・ 部活動前後の集団での飲食や部室等の一斉利用を控える



+プラス

対応の強化

部活動における大会等での感染拡大防止対策の徹底

- ・ 大会等では、主催者等の示すガイドラインに基づく行動を徹底
- ・ 大会等における他校生徒等との接触は必要最小限
- ・ 競技中以外のマスク着用の徹底
- ・ 競技用具等の消毒の徹底



県内各地から生徒や引率教員が参集する大会、コンクールの開催に伴う感染拡大リスクの高まり

学校への支援や保健所との連携

学校の支援体制

- ・ 県教委に「情報収集・相談窓口班」「オンライン活用・業務支援班」を編成し、情報共有の徹底と、指導主事等による学校への支援を実施

保健所との連携

- ・ 県教委と市町村教委から保健所に職員をリエゾンとして派遣するとともに、児童生徒等や教員に感染者が確認された場合の接触状況の確認等の業務を支援

保育所等における新型コロナウイルス感染症対応 に関する支援について

◇ 感染症対策に関する財政支援

- ・ 職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な経費を補助
- ・ マスクや消毒液などの衛生用品や感染防止のための備品購入に要する経費を補助

◇ 感染症対応に関するマニュアルやガイドライン等の周知

- ・ 保育所等における感染拡大防止のための取組について（R4.2.3）
- ・ 必要な方に対する保育提供体制の確保について（R4.2.8） ほか

◇ 代替保育への財政支援（オミクロン株対応）

- ・ 休園した保育所で保育が必要な児童に対する代替保育が実施困難な場合に、市町村が代替保育を実施する事業に要する経費を補助

保育所等における新型コロナウイルス感染症の 感染拡大防止対策について

◇ 教育・保育施設等における一斉・定期的検査の実施

教育・保育施設においてクラスターが多数発生している状況等を踏まえ、
保育所等の職員を対象に一斉検査を実施

- ・ 対象地域及び対象施設
県内の保育所、幼稚園等
- ・ 対象者
対象施設の従事者であって無症状の者
- ・ 実施期間
令和4年4月1日から4月25日

県内市町村に対して、提供のあった新型コロナウイルス感染症PCR検査
キットを、必要に応じ、教育・保育施設の従事者等の検査に活用するよう
通知

保育所等における感染症対策について

保育所等における感染症対策

- オミクロン株の感染拡大に伴い、保育所の休園数が増加している中で、保育所の果たす社会的機能を維持しつつ、保育所における感染拡大を防止することが必要
- そのため、手洗い等の基本的な感染症対策の徹底とともに、休園時の代替保育の確保を含め、地域の保育機能を維持

代替保育への財政支援

- 保育所が休園となった場合で、休園した園での代替保育が実施困難な場合、他の園や公民館等、あるいは居宅に訪問して代替保育を実施する際の財政支援の特例を構築
 - 具体的には、災害時に保育所が使えなくなった場合の財政支援の特例と同様、一時預かり事業の特例措置により、他施設等で代替保育を実施する際の補助単価を通常の保育と同等の単価に設定するとともに、利用者負担を減免する
 - さらに、感染症対策の観点を踏まえ、居宅訪問型の一時預かり事業について、障害児に限らず実施可能とし、活用を図る
- これらに合わせ、オミクロン株の特性を踏まえた感染症対策として、以下の取組等を実施
 - ① 職員や保護者のマスク着用、遊具等のこまめな消毒などの基本的対策の徹底
 - ② 感染リスクの高い活動を避ける、少人数に分割した保育、大人数での行事の自粛、保護者参加の行事の見合わせなどの対応
 - ③ 保育士をはじめ保育所の職員に対するワクチンの追加接種の速やかな実施
 - ④ 濃厚接触者である保育士等への早期復帰のための検査の積極的実施、
 - ⑤ 発育状況等からマスクの着用が無理なく可能と判断される児童については可能な範囲で、一時的に、マスク着用を推奨する
(満2歳未満児には推奨しない。子どもや保護者の意図に反して無理強いしないなど、留意点を整理して現場に周知)

新型コロナウイルス感染症に係る発生状況等について

1 岩手県内の患者の発生状況等

(1) 県内の患者の入退院等の状況

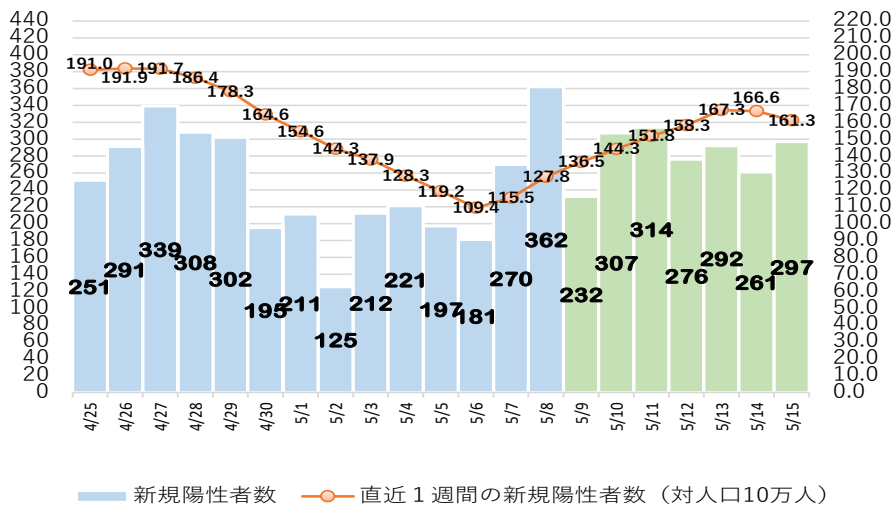
5月15日 12時時点

累計 患者数	内訳						
	入院数	うち 重症者	宿泊 療養中	自宅 療養中	入院等 調整中	退院・ 療養解除	死亡者
31,373人 (+297)	86人 (+4)	0人 (0)	74人 (+5)	2,757人 (+87)	0人 (0)	28,370人 (+201)	86人 (0)

() は前日からの増減数

(2) 県内の新規陽性者数推移

(単位：人)



(3) 保健所管内別の新規陽性者数

保健所名	4月11日 ～ 4月17日	4月18日 ～ 4月24日	4月25日 ～ 5月1日	5月2日 ～ 5月8日	5月9日 ～ 5月15日	累計
県 央	332 人	289 人	165 人	149 人	263 人	4,398 人
中 部	884 人	800 人	696 人	460 人	587 人	8,126 人
奥 州	292 人	288 人	227 人	224 人	188 人	3,375 人
一 関	137 人	161 人	107 人	123 人	106 人	2,215 人
大船渡	13 人	8 人	5 人	14 人	38 人	618 人
釜 石	14 人	7 人	5 人	27 人	68 人	365 人
宮 古	52 人	23 人	57 人	65 人	40 人	846 人
久 慈	136 人	122 人	154 人	86 人	88 人	1,777 人
二 戸	22 人	30 人	53 人	40 人	67 人	729 人
盛岡市	499 人	553 人	428 人	380 人	534 人	8,924 人
計	2,381 人	2,281 人	1,897 人	1,568 人	1,979 人	31,373 人

(4) 県内の行政検査件数

(単位：件)

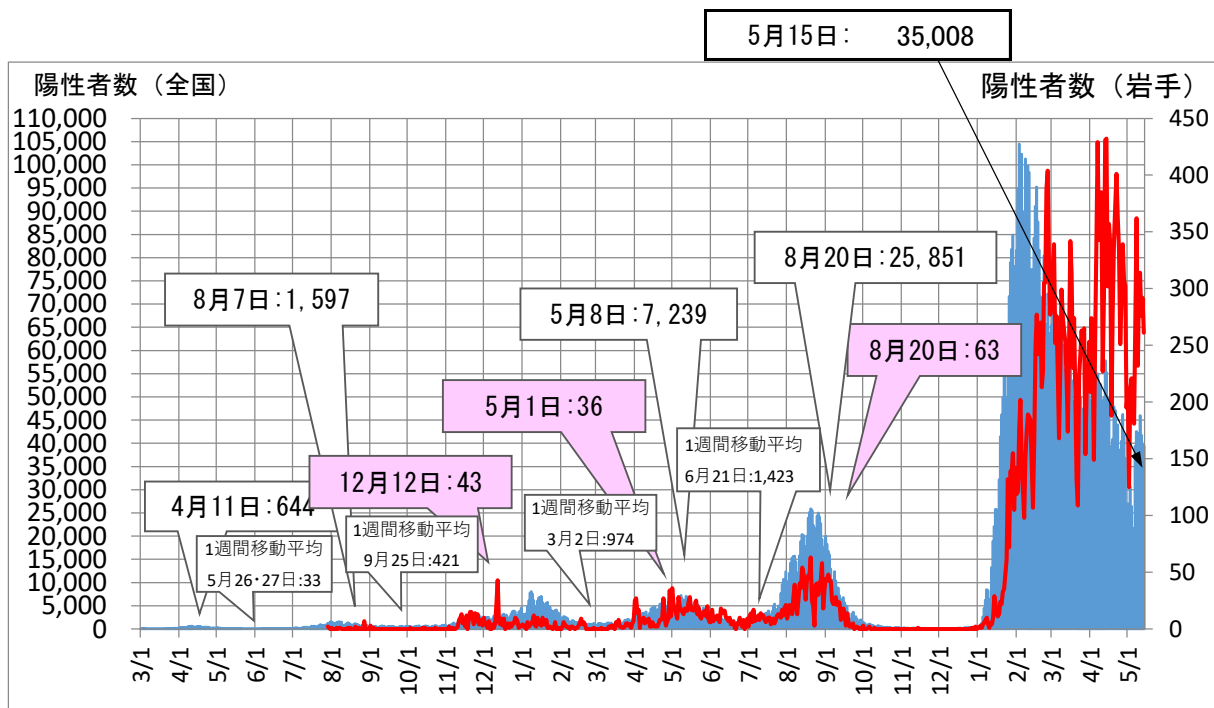
検査結果判明日	5/8 (日)	5/9 (月)	5/10 (火)	5/11 (水)	5/12 (木)	5/13 (金)	5/14 (土)	累計※
環境保健 研究センター	161	46	65	71	157	47	67	33,782
民間検査機関 医療機関	375	770	1,684	2,378	1,062	1,820	847	231,461
合計	536	816	1,749	2,449	1,219	1,867	914	265,243
ウイルス検出数	232	307	314	276	292	261	297	31,373

※累計：令和2年2月13日からの累計

2 全国の患者の発生状況等

(1) 全国の新規陽性者数推移

(単位：人)

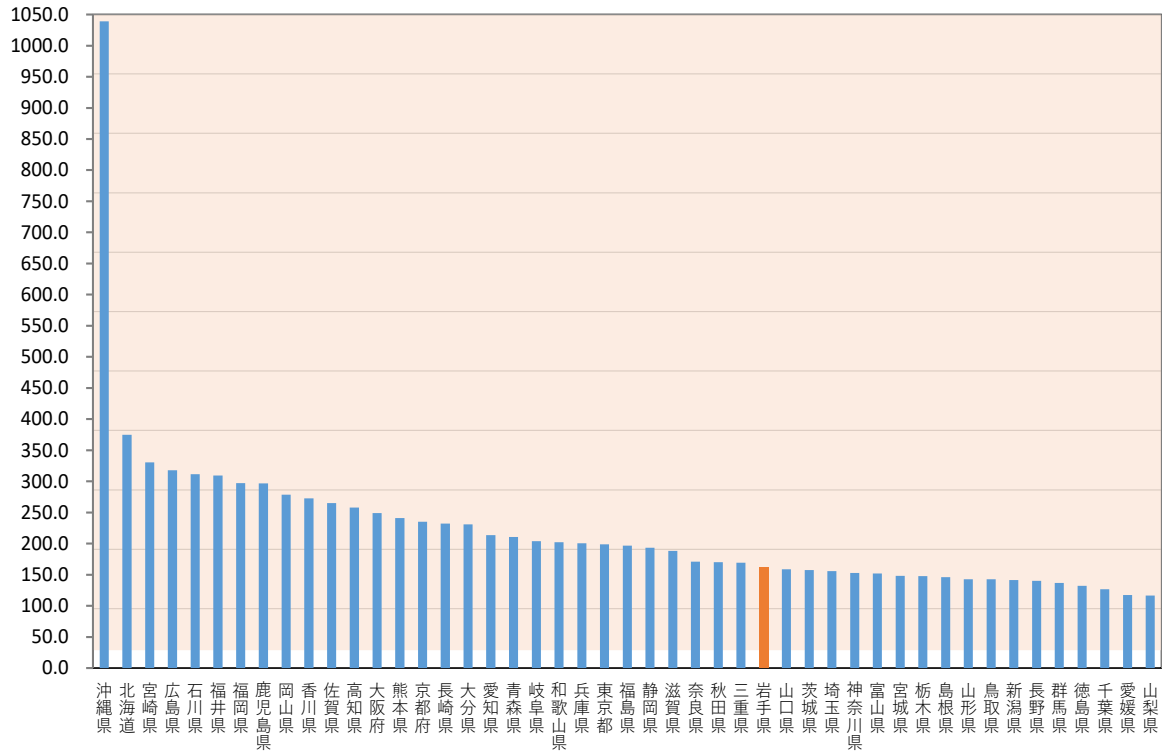


(2) 東北地方の新規陽性者数

(単位：人)

県名	4月11日 ～ 4月17日	4月18日 ～ 4月24日	4月25日 ～ 5月1日	5月2日 ～ 5月8日	5月9日 ～ 5月15日	累計
青森県	2,900	2,583	2,428	1,875	2,626	53,535
岩手県	2,381	2,281	1,897	1,568	1,979	31,373
宮城県	3,770	3,910	2,957	2,494	3,412	80,454
秋田県	2,211	1,915	1,765	1,546	1,642	28,265
山形県	1,460	1,453	1,139	1,061	1,539	25,973
福島県	3,956	3,941	2,778	2,678	3,629	58,498

(3) 全国の直近1週間の新規陽性者数（対人口10万人）： 5月9日～5月15日

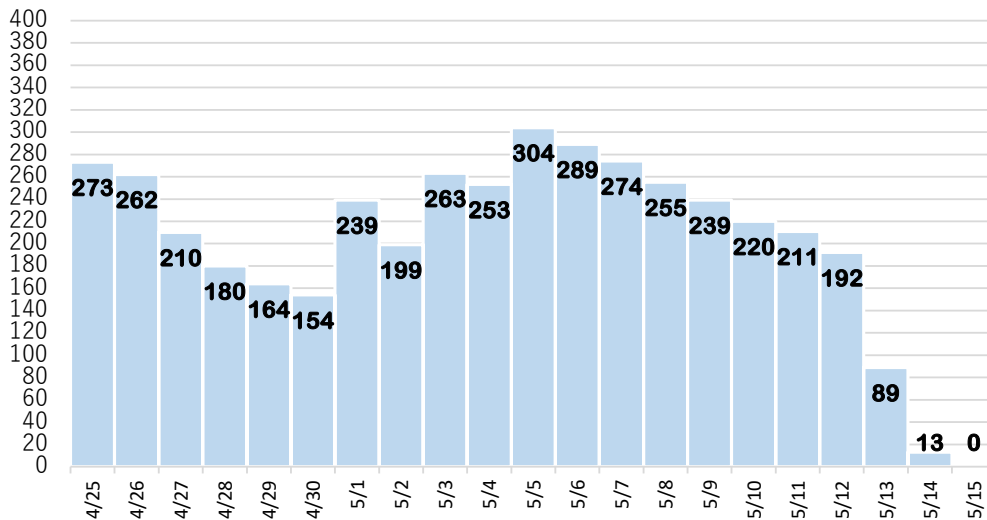


都道府県	10万人あたり陽性者数	長崎県	232.0	茨城県	157.3
沖縄県	1039.0	大分県	230.9	埼玉県	155.6
北海道	374.9	愛知県	213.4	神奈川県	152.6
宮崎県	330.3	青森県	210.8	富山県	152.1
広島県	317.7	岐阜県	203.8	宮城県	148.0
石川県	311.5	和歌山県	202.3	栃木県	147.6
福井県	309.5	兵庫県	200.4	島根県	146.0
福岡県	297.2	東京都	199.0	山形県	142.8
鹿児島県	296.8	福島県	196.6	鳥取県	142.6
岡山県	278.6	静岡県	193.2	新潟県	141.3
香川県	272.6	滋賀県	188.4	長野県	140.0
佐賀県	265.2	奈良県	170.8	群馬県	136.8
高知県	257.7	秋田県	170.0	徳島県	132.3
大阪府	248.9	三重県	169.4	千葉県	126.8
熊本県	240.9	岩手県	161.3	愛媛県	117.3
京都府	235.0	山口県	158.8	山梨県	116.4

3 感染の状況や医療ひっ迫の状況等を評価するための指標

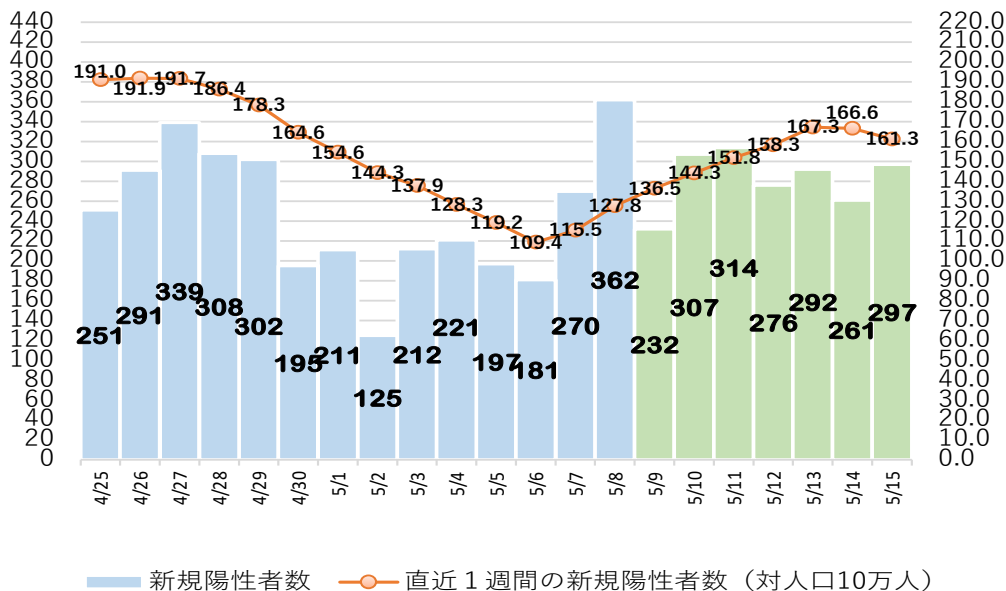
(1) 発症日別陽性者数

(単位：人)

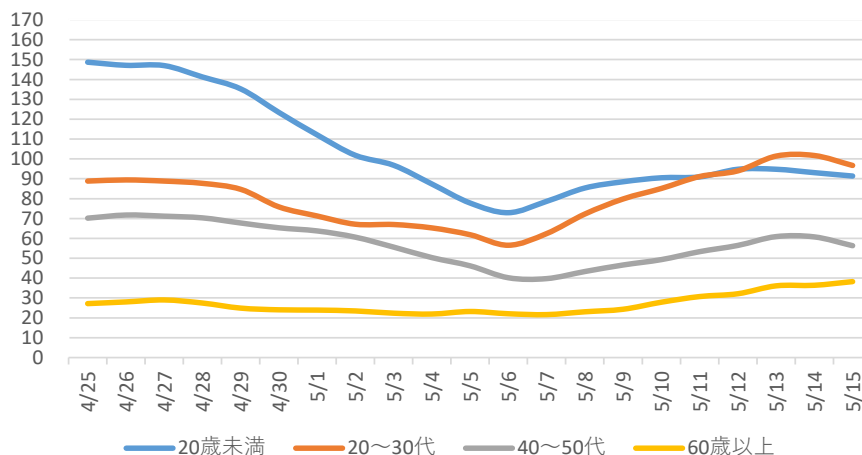


【再掲】 県内の新規陽性者数推移

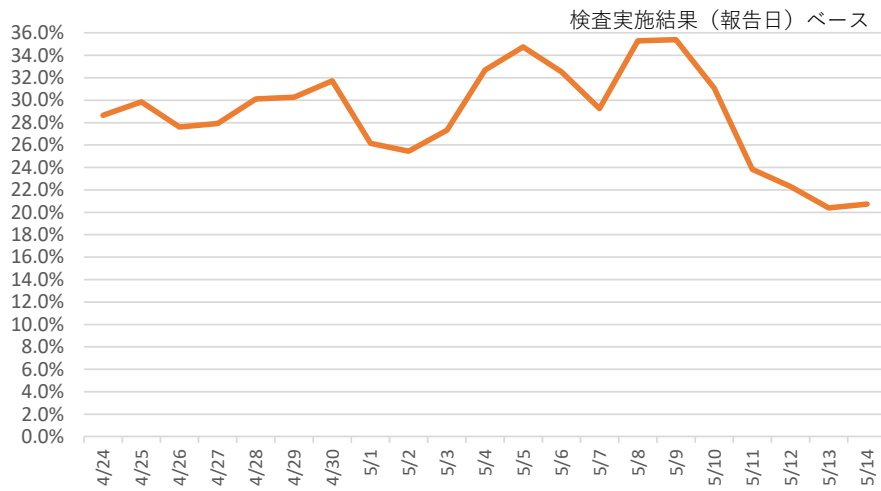
(単位：人)



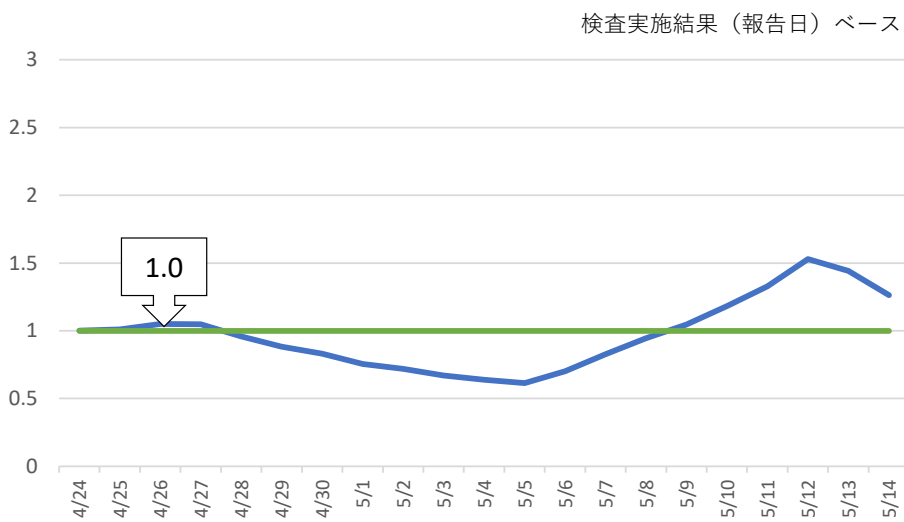
(2) 年齢階層別新規陽性者数 (1週間移動平均)



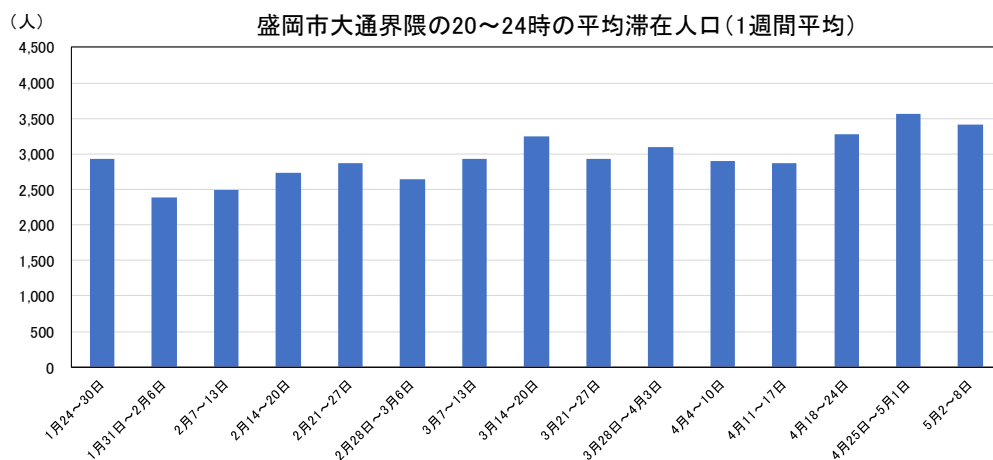
(3) PCR陽性率（1週間移動平均）



(4) 今週先週比（新規陽性者数）



(5) 歓楽街の夜間の人流



【出典及び分析方法】 KDDI Location Analyzer (<https://k-locationanalyzer.com/>)

- ・滞在人口はauスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計した**拡大推計値**である。未成年者・インバウンドは集計対象外。
- ・右の地図で囲んだ範囲（大通繁華街周辺、滞在時間60分以上）を抽出して集計を行った。

(6) 主な指標の状況

5月15日時点

指 標				岩手県
医療提供体制の 負荷	①医療の ひっ迫具合	入院医療	確保病床の 使用率	21.5% (+ 3.8) (86/400床)
			入院率 (入院者/療養者)	2.9% (+ 0.4) (86/2917人)
		重症者用 病床	確保病床の 使用率	0.0% (▲ 6.1) (0/33床)
	②療養者数 (対人口10万人)			237.7 人 (+ 6.6) (実数2917人)
感染の 状況	③PCR陽性率 (直近1週間)			20.7% (▲ 8.5) (1979/9550人)
	④新規陽性者数 (対人口10万人・直近1週間)			161.3 人 (+ 33.5) (実数1979人)
	⑤感染経路不明割合 (直近1週間)			40.7% (+ 2.3) (806/1979人)

※ () は、前週差。また、入院率は療養者数 (対人口10万人) が10人以上の場合に適用。

【参考】岩手県新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針 別表

新たなレベル分類の判断基準

新たなレベル分類	判断基準
レベル0 (感染者ゼロレベル)	新規陽性者数ゼロを維持できている状況
レベル1 (維持すべきレベル)	安定的に一般医療が確保され、新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況
レベル2 (警戒を強化すべきレベル)	医療体制のフェーズが2になった場合 (確保病床の使用率が概ね 20%を超えた状況)
レベル3 (対策を強化すべきレベル)	「3週間後に必要とされる病床数」が県内において確保病床数に到達した場合又は病床使用率や重症病床使用率が 50%を超えた場合に、県が総合的に判断する その際には、感染状況その他様々な指標も併せて評価する
レベル4 (避けたいレベル)	一般医療を大きく制限しても、新型コロナウイルス感染症への医療に対応できない状況